

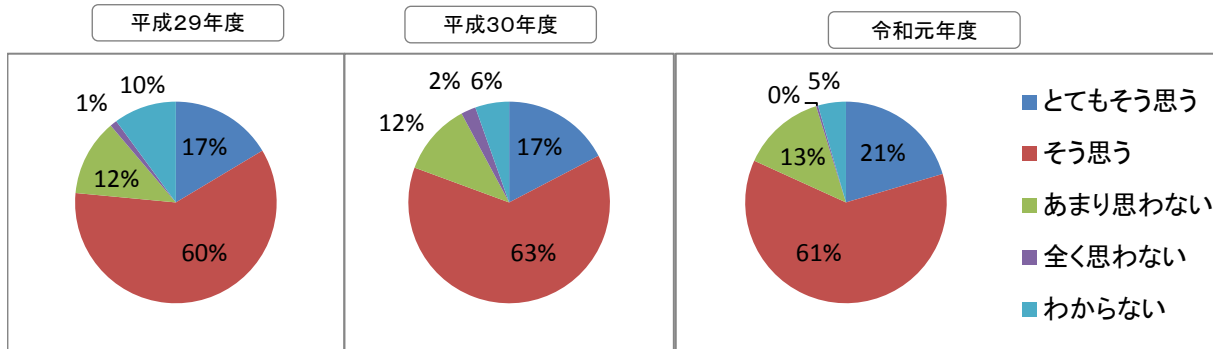
# 令和元年度 学校教育に関するアンケート結果

西東京市立本町小学校

[1]

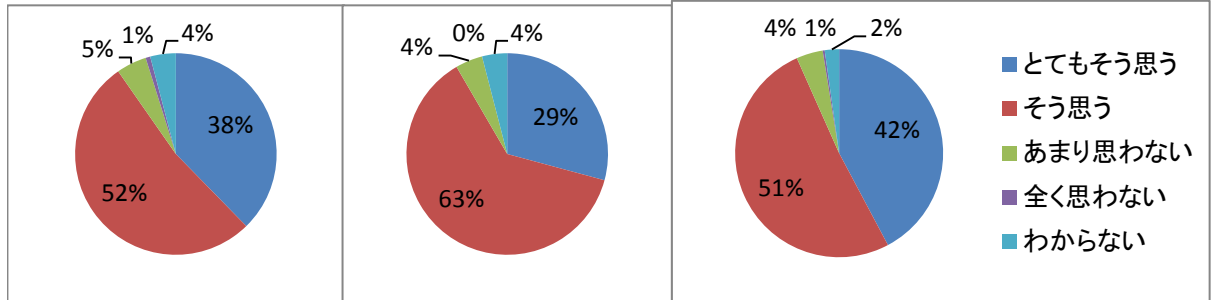
## <教育方針>

【質問1】 学校がどのような学校をつくろうとしているか保護者も理解している。



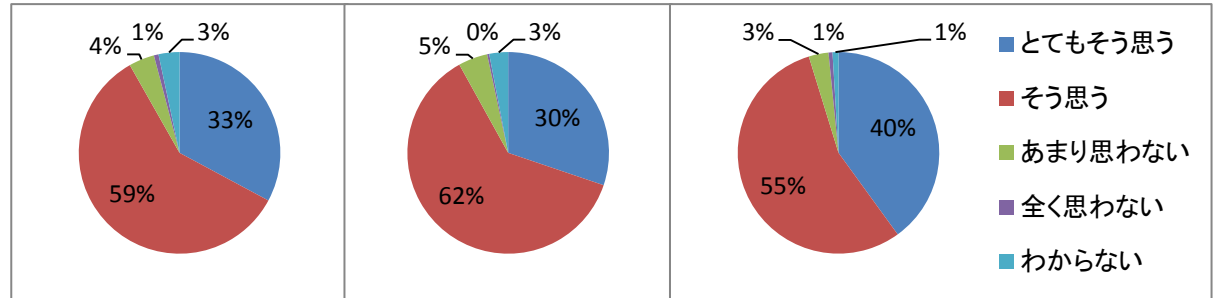
校長が本町小に赴任してから4年が経ち、学校づくりに御理解をいただいた結果、年々肯定的評価が増えています。昨年度に引き続き、8割超の保護者の皆様に肯定的な回答いただきました。2割弱の保護者の皆様には御理解いただけていないようですので、学校経営方針について一層理解していただけるよう、ホームページや学校便り、年度初めの保護者会等を通してお伝えしていきます。

【質問2】 学校は「特色ある教育活動」(理科・生活科教育・縦割り班・親子DEOO)を推進している。



昨年度に比較して肯定的評価が伸びました。本校は西東京市理科拠点校であり、担任と理科講師の複数体制で理科の授業を行い、理科教育の充実に力を入れております。さらに多摩六都科学館や東京農工大学との連携も毎年継続して行っております。星と惑星の観察会や親子DE漢字検定などの取組についても4年間継続して行ったことで、本校の教育活動の特色について、十分御理解いただけていることが分かります。

【質問3】 学校で行われる学校行事は適切である。

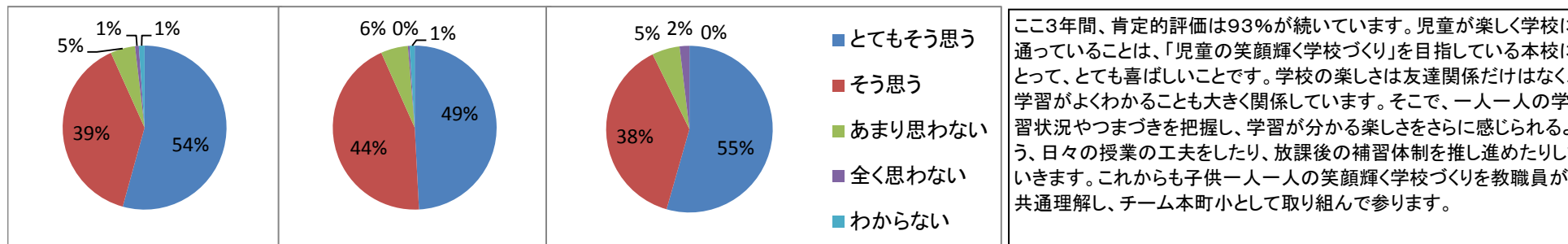


今年度は肯定的評価は95%まで伸びました。秋の学校行事では、演技での表現力・音楽での表現力・図画工作での表現力をバランスよく育成していきたいと考え、昨年度までは学芸会・展覧会のローテーションでしたが、今年度からは音楽会・展覧会・学芸会のスリーローテーションに変更しました。今年は初の音楽会でしたが、どの学年も美しい声と息の合った合奏で素晴らしい会となり、保護者の方々からも、来年も見たいと好評をいただきました。次年度は展覧会となります。熱心に製作活動に取り組ませ、思いのいっぱい詰まった素敵な会となるよう進めていきます。

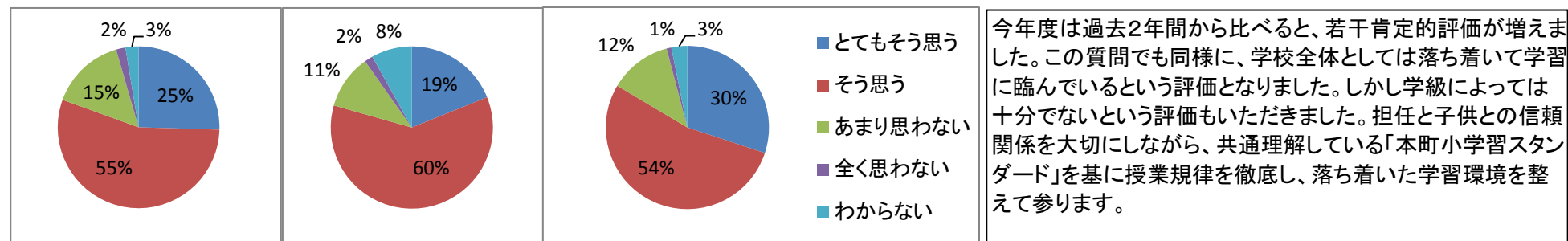
## ＜児童の様子＞

[2]

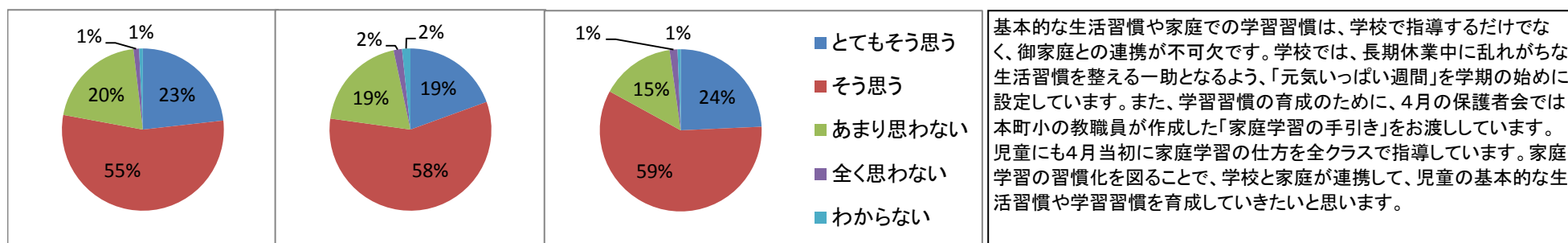
【質問4】 お子さんは楽しく学校に通っている。



【質問5】 お子さんは授業中落ち着いた態度で学習に取り組んでいる。



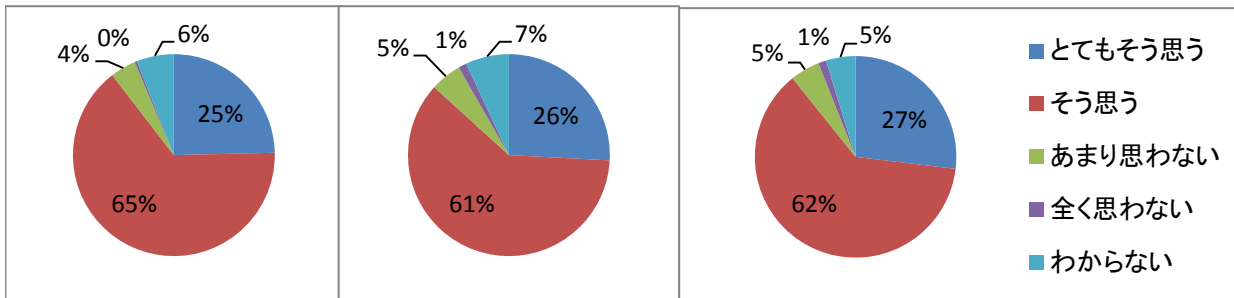
【質問6】 お子さんは基本的な生活習慣や学習習慣が身についている。



## <学習>

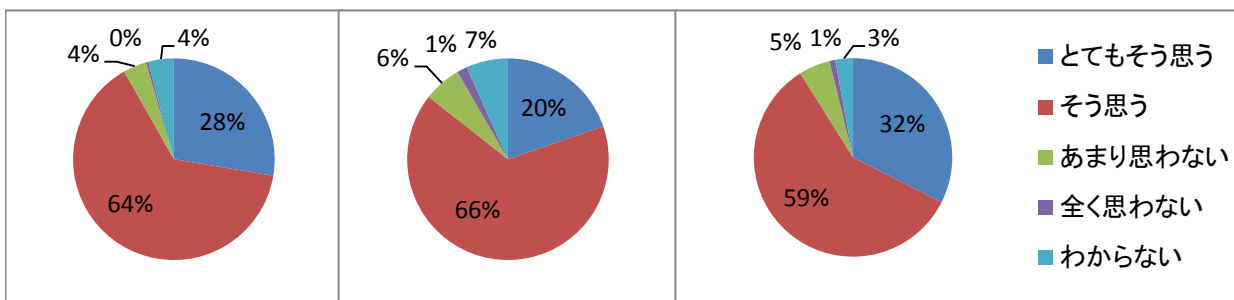
[3]

【質問7】 学習内容が身に付く授業が行われている。



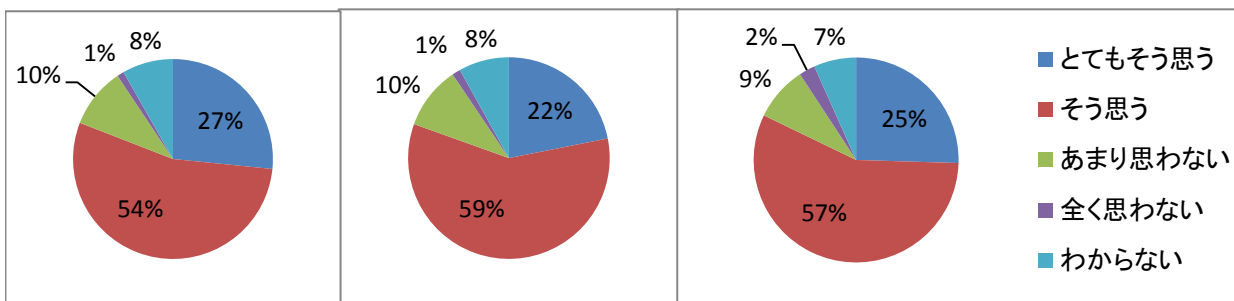
昨年度と比べ、本年度はやや評価が改善されました。学習内容が十分に身に付く授業を実施できるよう、今後も担任一人一人努力していきます。本校では昨年度までの2年間、「思考力・判断力・表現力を身に付けさせる学習の創造」という研究テーマのもと、授業改善に取り組んで参りました。そこで培った子供たちの力を生かしつつ、今年度は「分かる楽しさを大切に算数科学習指導の工夫」をテーマに授業研究に取り組んでいます。話し合い活動や自力解決の時間を意図的に授業の中に組み込み、教材の工夫や事前の準備等をしっかり行うことで、「分かる」授業を心掛けていきます。

【質問8】 授業の工夫や補習など、学力向上に努めている。



【質問7】と関連してくる項目で、昨年度と比べてこちらも評価が上がりました。昨年度は4年生を対象に、きめ細やかな補習「スキルアップタイム」を行いました。今年度は対象を3・4年生に広げて担当教員が一人ずつについて個別に指導する「本町っ子タイム」を年間21回行います。その他にも各学年で放課後に「ステップアップタイム」を設定し補習の時間としました。来年度は、校内研究の一層の充実を図ると共に、授業における書画カメラ等ICT機器の活用や、地域素材やゲストティーチャーを活用した体験的で主体的・対話的な学習を意図的に取り入れ、更なる授業改善に努めます。

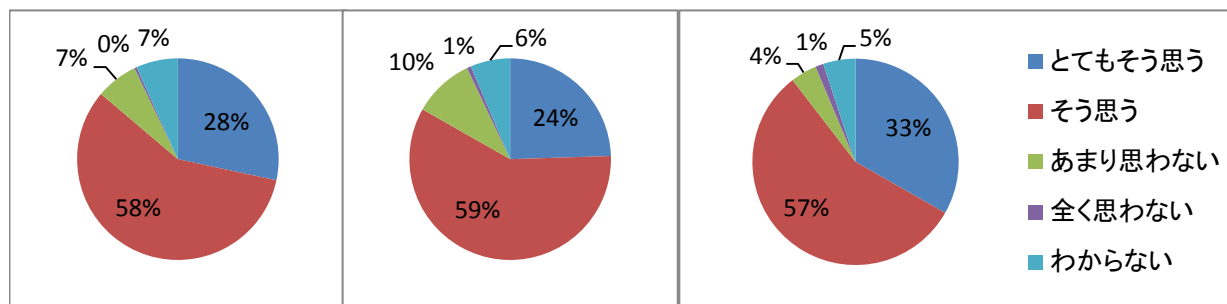
【質問9】 子供の良さを認め、力を伸ばす指導が行われている。



児童の笑顔輝く学校を目標に、担任は学級作りのために5月末までの期間は、中休みは一緒に遊んだり、給食の時には児童の班と一緒に昼食を食べたりし、一人一人の児童理解に努めてまいりました。専科の教員も、給食時には分担して各クラスを回って児童と一緒に食べています。昨年度よりも肯定的評価は増えてきましたが、来年度も児童との関わりを深めながら、保護者会や個人面談を活用し、学校という集団生活の中で見られるその子の良さや伸びているところ、もっと伸ばせるところ等を具体的にお伝えして参ります。

[4]

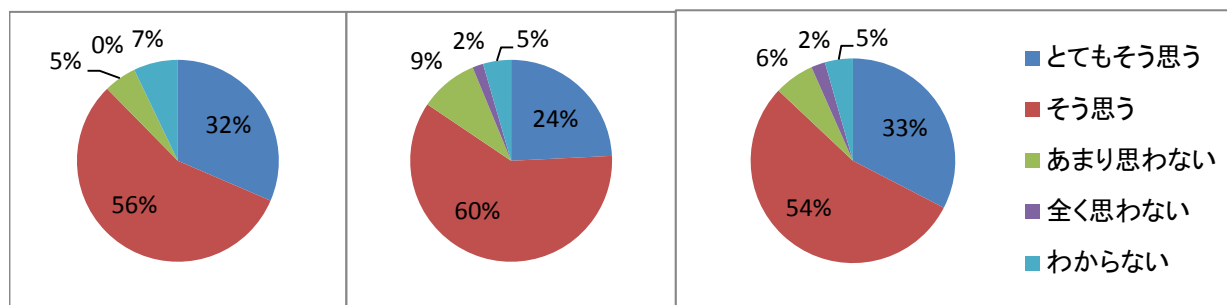
【質問10】礼儀やあいさつ、思いやりなど、心の教育に取り組んでいる。



4年間続けている3つの「あ」(「あいさつ」「あんぜん」「あとかたづけ」)のキャッチフレーズ。教員も朝会やクラスでの指導時にこの3つの「あ」を使って指導しているので、少しずつ定着してきたようです。しかし、地域の方々からは引き続き「笑顔で」「自分から進んで」「伝わる声の大きさで」挨拶することが十分でないことを御指摘いただいています。生活指導担当部署「ケヤキ」を中心に、より具体的な方策を練り、今後の対応を考えてまいります。また「特別の教科 道徳」の指導を通して、礼儀や思いやりの心情の育成にさらに努めて参ります。

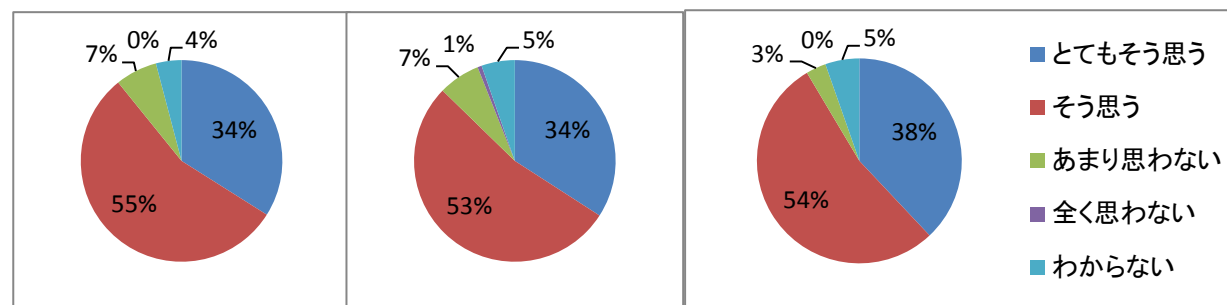
## <生活>

【質問11】健康・安全に対する生活指導が適切に行われている。



昨年に比べて評価は上がりました。本校では毎月安全指導朝会を行い、その後各クラスでより具体的に話をしています。身体測定の際には養護教諭が健康にまつわる指導を各学級に行ったり、休み時間終了後に防犯のために昇降口の扉を閉めたりして、健康や安全に配慮しています。また、セーフティ教室で通学時の安全やインターネットやスマートフォンとの関わり方の指導なども行いました。年々意識は高まっているものの、徹底できていないこともありますので、より確実に行えるようにして参ります。これらの工夫が保護者の皆様にも御理解いただけるよう、行事の際の連絡や学校便り等で発信していきたいと

【質問12】震災や火災に備えての訓練を実践的に行っている。

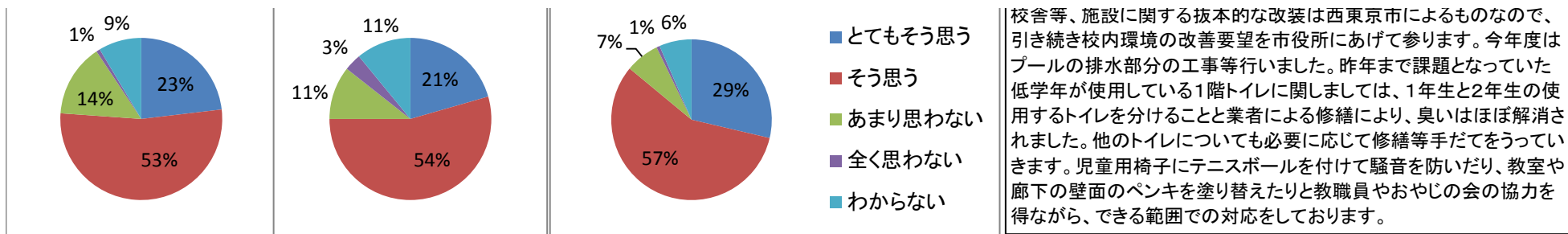


本校の避難訓練は、生活指導担当部署である「ケヤキ」を中心に検討し、より実践的な内容になるよう改善を図っています。児童の訓練への意識も年々上がっています。訓練は、いつでもどこで被災するかわからない状況に対応する力が身に付くよう、授業時間内だけでなく、休み時間や朝会時などにも行っています。昨年度より、二次避難場所である保谷中に実際避難するという活動を取り入れ、実践的に行う工夫をしています。また、市から指定される避難訓練だけでなく、不審者侵入を想定した訓練を独自に行っています。

【質問13】校舎内外の清掃や施設整理などが適切に行われ、学習環境の整備に取り組んでいる。

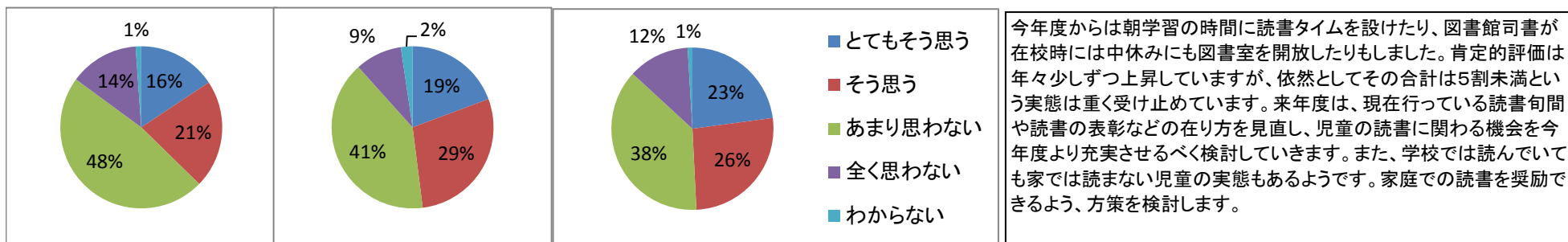
[5]

校舎内、施設に関する具体的な整備計画や実施状況について

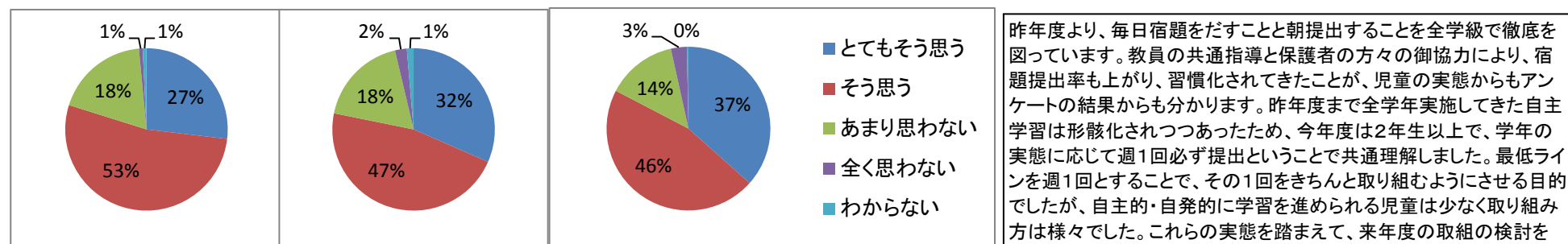


## <ご家庭へのアンケート>

【質問14】お子さんは、年間を通してたくさんの本を読んでいる。

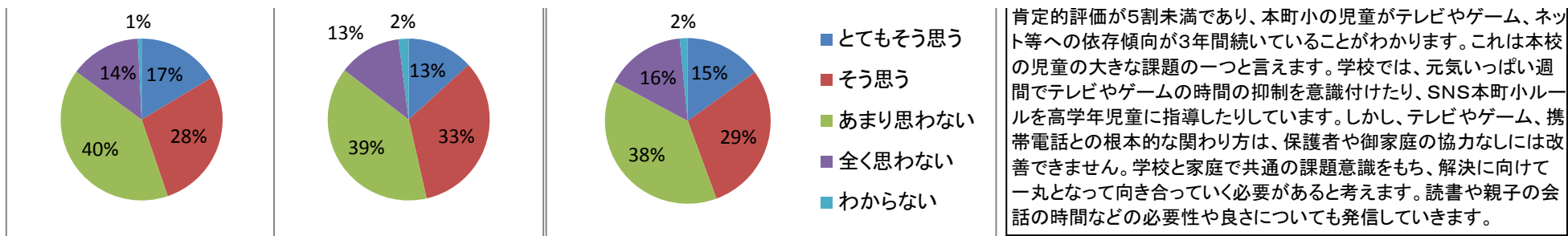


【質問15】お子さんは、宿題や自主学習に毎日取り組む習慣ができている。



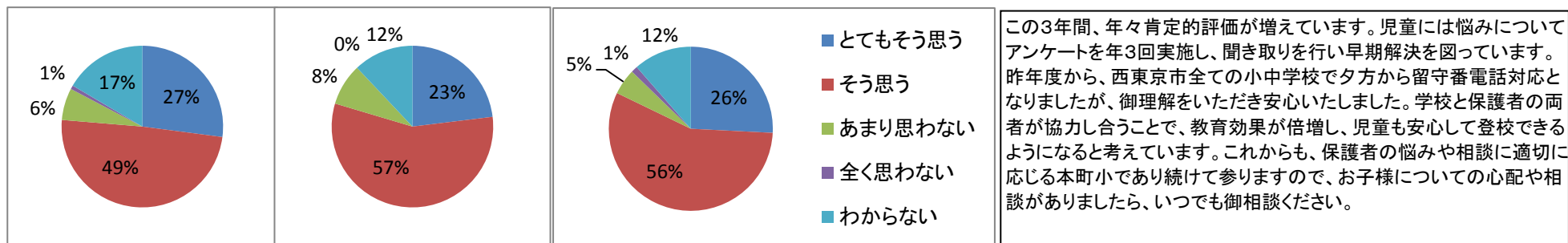
[6]

【質問16】お子さんは、テレビやゲーム、携帯電話などに依存することなく生活できている。

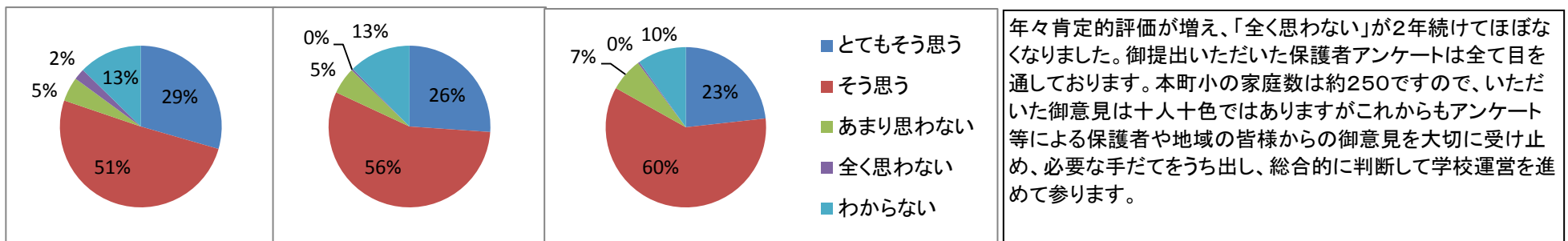


## <地域・保護者との連携・開かれた学校づくり>

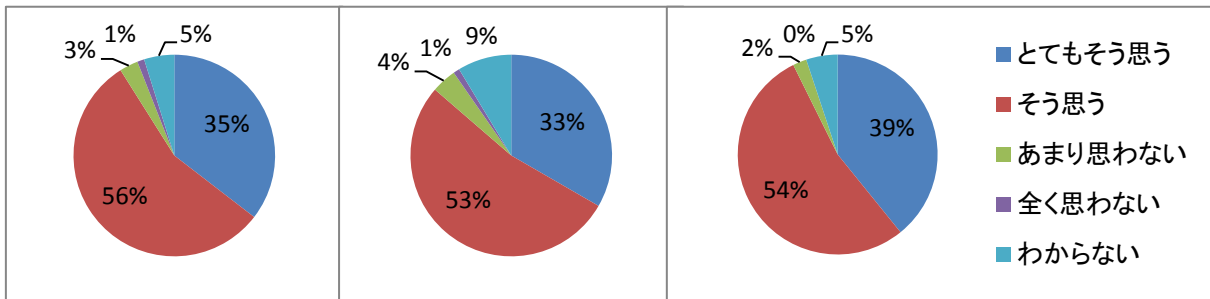
【質問17】学校は児童について、保護者の悩みや相談に適切に応じている。



【質問18】学校は保護者や地域の皆様の声を聞こうとしている。

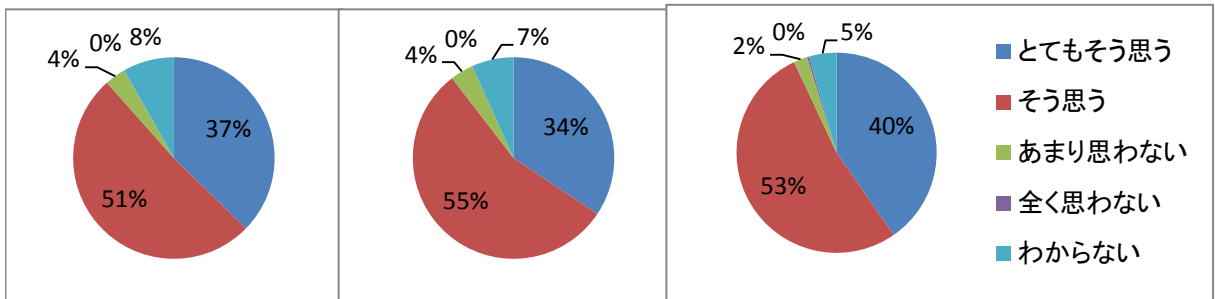


【質問19】学校は世話人会や育成会等地域行事に関わっている。



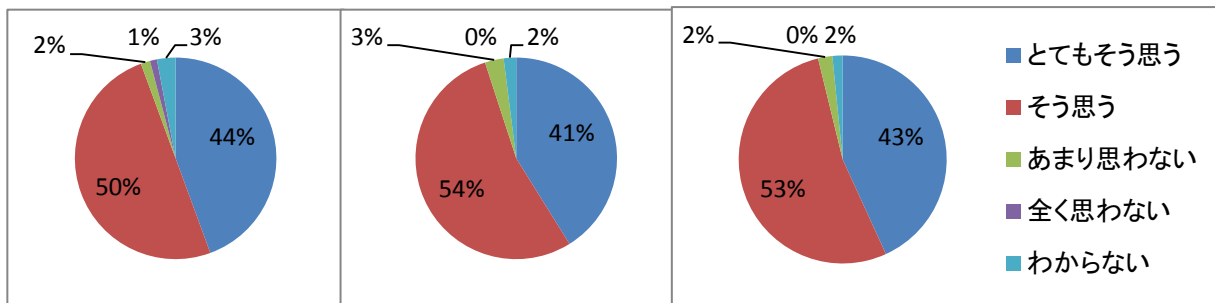
昨今、社会全体における働き方改革が課題となっていますが、教員にも働き方の見直しが迫られる時期となっています。授業準備や学校行事の運営時間の確保をするためだけでも教員の業務精選が必要となっています。そのような中で、地域活動に教員が関わることは大変難しくなっております。学校の中でできることとして、学習活動を通して地域とのつながりを深めていくことを検討し、できることから実施していきます。今年度は、柳沢商店街の子ども神輿に児童の参加を促すなど、取り組みました。

【質問20】学校の電話や訪問時における対応は適切である。



電話や訪問時における対応は9割以上の保護者の皆様より適切であると好意的評価をいただきました。今後も引き続き、教職員一同、適切な対応を心がけて参りますので、御理解の程よろしくお願いします。

【質問21】学校は学校公開や保護者会など、開かれた学校づくりに取り組んでいる。



96%の保護者の方々が肯定的評価とされ、開かれた学校づくりに御理解いただくことができました。、普段の授業や「特別の教科 道徳」やゲストティーチャーを招いた授業、児童が主体的に活動する本町っ子まつりや運動会、本年度初めて実施した音楽会など様々な児童の姿を保護者の方々に見ていただけるよう、学校公開を計画的に実施してきました。個人面談を年2回実施することで、教員と保護者がより連携できることを目指しております。来年度も、計画性をもって開かれた学校づくりに努めて参ります。











1

2

|